

令和2年度

事業計画書

社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会

令和2年度佐倉市社会福祉協議会事業計画書

目 次

I 事業基本方針	
重点実施事項	----- 1
II 事業実施計画	
1 社会福祉事業	
1. 法人運営	----- 2
2. 地域福祉ネットワーク	----- 3
3. ボランティアセンター	----- 3
4. 企画広報	----- 4
5. 善意銀行	----- 4
6. 在宅福祉	----- 4
7. 相談事業	----- 5
8. 受託	----- 6
9. 基金	----- 7
10. 共同募金配分金	----- 7
11. 共同募金事業への協力	----- 7
12. 居宅介護	----- 8
13. 介護保険	----- 8
2 公益事業	----- 9
3 収益事業	----- 9

I 令和2年度事業基本方針

佐倉市社会福祉協議会は、「地域福祉の推進」を目的とし、地域の社会福祉事業の担い手として経営基盤の強化を図ること、また住民や社会福祉関係者とともに地域の福祉課題・生活課題の解決に取り組むことを経営原則として定めています。

令和2年度は、第5次地域福祉活動計画「ともに歩むふくしプランⅢ」の最終年度となります。昨年度までの進捗状況や中間評価の内容も踏まえて、引き続き計画目標の達成に向けて実践して参ります。また、現計画の理念を踏襲する第6次地域福祉活動計画の策定に全力を注ぎます。

市民の誰もが手を取り合い、ともに見守り、支えあえるまちを目指す様々な取り組みを積極的に実践するとともに、住民一人ひとりが尊重され、その人らしく生活できるまちづくり（地域共生社会の実現）のために一層努力して参ります。

重点実施事項

1. 第5次佐倉市地域福祉活動計画（ともに歩むふくしプランⅢ）の完結と第6次佐倉市地域福祉活動計画の策定
2. 成年後見制度の利用促進を中心とした包括的な権利擁護体制の整備と地域連携ネットワークの構築
3. 佐倉市社会福祉協議会の存在価値を高め、かつ財源を確保するための新たな事業の研究

II 令和2年度事業実施計画

1 社会福祉事業

1. 法人運営

(内訳単位:千円)

予算【収入】 68,443千円 内訳:会費4,113、寄附金2,000、補助金38,409、その他810、事業区分間繰入3,072、
拠点区分間繰入19,824(うち基金13,058)、サービス区分間繰入215
【支出】 67,491千円 内訳:人件費53,958、事業費1,250、事務費4,016、退職積立6,982、サービス区分間繰出1,285
【差額】 △952千円

番号	事業名等	目的	具体的な実施内容
1	組織の運営	理事会・評議員会・監査等のガバナンス機能を発揮し、的確かつ正確な予算・事業計画の進捗の管理を行う。	1.理事会の開催(年4回) 2.評議員会の開催(年2回) 3.三役会議の開催(随時) 4.運営協議会の開催 5.監事による監査(年1回) 6.内部会計監査(年4回) 7.財政援助団体等監査(市) 8.社会福祉法人指導監査(市)
2	組織体制基盤の強化	理事・監事・評議員の専門性・経営力の向上と、役員間の情報共有を目的に研修を実施する。また、中・長期的な人事計画を策定するとともに、人事考課制度を有効に活用した人事管理を研究する。また、資金造成に向けた取り組みについて研究し実践する。	1.役員・評議員研修の実施 2.人事考課制度の実施 3.職員(内部・外部)研修 4.寄附の積極的な募集
3	福祉功労者表彰	社会福祉に貢献した方を表彰し、住民の福祉に対する理解を深める。	1.福祉功労者表彰式の開催
4	会員募集	本会の理解と普及に努め、会員および会費の増強を図る。	1.会員(個人、法人・団体)の募集(4～7月) 2.会費・社協活動に関する説明(地区代表者会議)(4月) 3.法人・団体会員募集拡大の推進
5	災害時対応	地震・風水害等の大規模災害発生時を想定した社協の行動計画の策定と体制整備を行う。	1.大規模災害発生等の緊急時の法人運営体制整備 2.災害ボランティアセンターの円滑な設置・運営に向けた法人内の体制整備
6	社会福祉法人の連携強化と介護人材確保対策	市内の各社会福祉法人による相互理解と情報共有の場を設定し、連携強化を図る。また、法人間の協力による介護人材確保に取り組む。	1.佐倉市社会福祉法人の未来をつくる協議会の運営協力と活動支援 2.未来協・施設協と連携した介護人材確保事業の実施
7	ストレスチェック制度	職員のメンタルヘルスの不調を未然に防止するためストレスチェック制度を導入する。	1.ストレスチェック制度の取り組み(ストレスチェックの実施、分析、高ストレス者との面談)
8	社会福祉士相談援助実習生受入	社会福祉士養成にかかる相談援助実習生を受け入れ、福祉人材の育成に寄与する。	1.社会福祉士相談援助実習生の受け入れ、指導

2. 地域福祉ネットワーク

予算【収入】 19,070千円 内訳:会費13,648、補助金990、共募2,767、他90、基金1,575
 【支出】 19,070千円 内訳:事業費4,190、事務費480、助成金14,400

番号	事業名等	目的	具体的な実施内容
1	佐倉市地域福祉活動計画の推進	ともに歩むふくしプランⅢの推進を通じて地域福祉の充実を図るとともに、第6次地域福祉活動計画を策定する。	1.ともに歩むふくしプランⅢ推進委員会の開催(年5回) 2.基本圏域、日常生活圏域、地区社協圏域を活かした計画の推進 3.日常生活圏域ネットワーク会議の開催(年4回以上) 4.第6次地域福祉活動計画の策定
2	地区社協活動の推進	地区社会福祉協議会の活動の推進を図り、住民参加と協働によるコミュニティ活動を促進する。	1.福祉委員の委嘱および研修 2.地区社協会長及び事務局長会議の開催(年3回) 3.活動者傷害保険の加入 4.うすいセンターの維持・管理 5.地区社協補助金・会費還元金の交付(年4回) [14,400千円] 6.地区担当職員による支援 7.コミュニティソーシャルワーカー研修の参加促進 8.地域福祉活動計画の推進のための支援 9.地区社協圏域、日常生活圏域での団体間の情報共有と連携の推進
3	団体及び施設活動支援	福祉団体及び施設の活動を支援・推進し、団体間の連携を図る。	1.佐倉市社会福祉施設協議会の運営協力と活動支援 2.佐倉市障がい者団体等連絡会の運営協力と活動支援
4	民生委員・児童委員関連	民生委員・児童委員活動との連携・協働を図る。	1.民生委員・児童委員協議会会議への参加及び連絡調整
5	元気高齢者の活躍サポート事業 [500千円]	本会と市内5カ所に設置されている「生活支援コーディネーター」が協働し、住民ニーズにあった人材育成や資源開発に取り組む。	1.ネットワークの構築のための取組 2.人材育成のための取組 3.新たな資源開発のための取組

3. ボランティアセンター

予算【収入】 7,987千円 内訳:会費2,306、補助金3,040、共募1,741、他900
 【支出】 7,987千円 内訳:人件費2,980、事業費2,672、事務費335、助成金2,000

番号	事業名等	目的	具体的な実施内容
1	ボランティア・市民活動団体の発掘と活動支援	ボランティア活動の普及・推進を図る。	1.ボランティア活動の普及・推進 (ア)ボランティアのコーディネート[2,980千円] (イ)登録ボランティア活動支援 (ウ)ボランティア情報提供の充実・広報紙、ホームページ・facebookによる情報提供 (エ)ボランティアの登録と活動の斡旋 (オ)ボランティア保険加入・各種対応 (カ)ボランティアグループ活動助成金の交付[1,750千円] (キ)ボランティア研修の開催(年2回) 2.講座・研修の開催 (ア)ボランティア講座(2回) 3.会議の開催 (ア)施設ボランティア担当職員連絡会議(4月) (イ)ボランティアセンター運営委員会の開催(年3回) (ウ)ボランティア活動助成対象選考委員会(年3回) (エ)ボランティア会議(2月～3月) (オ)西部並びに南部ボランティアセンター連絡会議(随時) 4.市民公益活動サポートセンターとの連携

2	ボランティア連絡協議会の活動支援	ボランティア連絡協議会の運営を支援し、地域福祉の推進を図る。	1.各種研修会等行事・事業の開催支援 2.役員会(月1回)運営委員会(年2回) 3.活動助成金交付【250千円】
3	福祉教育活動の支援	福祉教育の充実と活動の促進を図る。	1.福祉教育活動の推進、情報提供 2.講師紹介等コーディネート
4	災害ボランティアセンター	大規模災害時に円滑に災害ボランティアセンターを運営できるよう機能の充実を図る。	1.災害ボランティアセンターネットワーク会議の開催 2.災害ボランティア登録制度の整備

4. 企画広報

予算【収入】 2,320千円 内訳: 共募2,320
【支出】 2,320千円 内訳: 事業費2,155、事務費165

番号	事業名等	目的	具体的な実施内容
1	広報啓発	地域福祉活動推進に必要な情報の提供及び社会福祉への理解と協力を得るための啓発活動を行う。	1.「社協さくら」の発行(年3回) 2.ホームページ・facebookの管理・運用 3.佐倉市広報、ケーブルテレビほか各種媒体活用による広報活動

5. 善意銀行

予算【収入】 5,200千円 内訳: 寄附金1,300、償還金3,900
【支出】 5,200千円 内訳: 事業費1,290、貸付金3,900、負担金10

番号	事業名等	目的	具体的な実施内容
1	金銭、物品の預託、払出し	善意による市民からの金銭、物品を受け入れ、これを広く市民へ還元することにより地域福祉を推進する。	1.金銭口座の預託、払出 2.物品口座への預託、払出 3.社協さくらによる預託・払出状況の広報 4.「フードバンクちば」との連携
2	小口貸付事業 [償還金4,504千円] [貸付金4,950千円]	一時的な生活困窮者に対して貸付を行うことで自立を支援する。	1.貸付相談への対応 2.申請受理及びケース記録の作成 3.担当民生委員との連携 4.関係機関との連携 5.償還状況の管理 6.滞納世帯に対する督促・償還指導

6. 在宅福祉

予算【収入】 32,901千円 内訳: 会費233、寄附金300、補助金450、利用料7,653、基金20,989、共募1,917、他74
法人繰入1,285
【支出】 32,901千円 内訳: 人件費13,653、事業費18,836、事務費22、助成金15、負担金50、法人繰出325

番号	事業名等	目的	具体的な実施内容
1	ふれあい・いきいきサロン事業 [15千円]	ボランティア活動を通して高齢者と地域の交流を促進する。	1.実施グループへの会場借上料補助 2.グループ活動支援
2	ふれあい型食事サービス事業 [1,690千円]	食事サービスを通してひとり暮らし高齢者の見守り・安否確認と地域の交流を促進する。	1.実施グループへの材料費・会場借上料補助 2.グループ活動支援 3.実施グループ懇談会
3	車椅子貸出事業	在宅生活者の外出を側面的に支援し、地域福祉の増進を図る。	1.車椅子貸出の管理・運営 2.車椅子の保全管理 3.車椅子を郵便局と連携し貸出

4	おもちゃ図書館 [90千円]	おもちゃを通じた障がい児と健常児のふれあいの場及び子育て支援の場を提供する。	1.西部:毎月第2水曜日・第3土曜日 2.南部:毎月第2土曜日・第4水曜日 3.事業運営会議(年4回) 4.出前おもちゃ図書館 5.おもちゃ図書館のPR
5	奨学福祉事業 [16,479千円]	次代を担う世代の奨学金を支援し、人材の育成を図る。	1.奨学金制度の広報 2.奨学生研修の実施(年2回) 3.奨学生との連絡(毎月)、面接による支援(2回) 4.奨学生選考委員会の開催(4回) 5.奨学金の交付(前期・後期) 6.奨励一時金の交付
6	法人後見事業 [5,305千円]	認知症や障がい等で判断能力の低下した人が、安心・安全な生活を送れるように成年後見制度を活用した法人後見事業を通じて本人の権利を擁護する。	1.後見業務(被後見人の財産管理及び身上監護) 2.後見業務における弁護士、司法書士等の法律専門家や関係機関の連携 3.市民後見人養成講座修了生の実践的経験及びスキルアップ研修の実施(年3回) 4.成年後見制度に関する無料相談 5.成年後見制度利用促進法に基づく、関係各機関との地域連携ネットワークの構築
7	移動サービス [4,487千円]	一人で公共交通機関を利用して外出することが困難な方へ住民相互によるサービスを提供し、通院支援や社会参加の促進を図る。	1.利用者の登録・コーディネート 2.協力会員(サポーター)研修 (ア)新任サポーター研修(年2回) (イ)現任サポーター研修(年1回) 3.後援会員(スポンサー)募集 4.コーディネーター会議(毎月2回) 5.移動支援に対するニーズ把握
8	生活困窮世帯子ども支援事業 [2,510千円]	元気に育て子ども基金を活用し、生活困窮により児童等が生活に支障を来している状況を改善する。	1.支援金の支出 2.伴走型生活支援の実施 3.生活指針の啓発 4.寄附者への報告
9	終末ケア・終活支援事業 [2,000千円]	終末ケアや終活について、情報提供や専門家による講演会等の開催により支援する。	1.エンディングノート作成・販売 2.終末ケアや終活に関する講演会等の実施

7. 相談事業

予算【収入】 1,608千円

内訳:補助金600、共募1,008

【支出】 1,608千円

内訳:事業費1,605、事務費3

番号	事業名等	目的	具体的な実施内容
1	福祉総合相談事業	住民が抱えるさまざまな福祉相談に対して、福祉に関する提供や相談支援、関係機関との連携強化などにより、福祉の増進を図る。	1.相談内容 (ア)心配ごと相談 ・佐倉相談所(社会福祉センター/毎週月曜) ・志津相談所(西部地域福祉センター/毎月第1. 3水曜) ・根郷相談所(南部地域福祉センター/毎月第2. 4金曜) (イ)法律相談(月1回/原則毎月第4月曜日) (ウ)ボランティア相談(週5回) (エ)介護生活相談(週5回) (オ)貸付相談(週5回) 2.各種会議・研修 (ア)心配ごと相談員会議(年2回) (イ)市民相談員との合同研修(年2回) (ウ)福祉総合相談所運営委員会(年2回) (エ)印旛ブロック相談事業運営研究協議会(年1回) (オ)市町村総合相談事業研究協議会(年1回)

8. 受託

予算【収入】 69,551千円 内訳:受託金68,601、利用料950

【支出】 69,551千円 内訳:人件費42,031、事業費12,596、事務費273、分担金11,801、負担金50、法人繰出2,800

番号	事業名等	目的	具体的な実施内容
1	声の広報等発行事業 (佐倉市) [545千円]	視覚障害者の在宅生活の支援と、社会参加の促進を図る。	1.点字図書、声の広報発行の活動支援
2	障害について学ぶ市民講座(佐倉市) [1,147千円]	障害についての理解を深め、誰もが暮らしやすい地域づくりを推進する。	1.障害者作品展「ふれあいギャラリー」の開催
3	生活福祉資金貸付事業(千葉県社会福祉協議会) [7,122千円]	低所得者・障害者・高齢者世帯に資金の貸付と相談支援を行うことにより、経済的自立と生活意欲の助長と在宅福祉や社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるよう支援する。	1.貸付相談への対応 2.各種資金申請対応及び必要書類の点検・整備 3.借受世帯・連帯保証人の面接・調査 4.関係行政機関等との連携 5.滞納者に対する督促・償還指導 6.生活福祉資金自立支援相談員による滞納世帯に対する生活支援 7.民生委員との制度推進のための連携 8.社協さくらやホームページによる制度の周知
4	日常生活自立支援事業(千葉県社会福祉協議会) [7,896千円]	千葉県社会福祉協議会の受託事業として、判断能力の十分でない高齢者や障がい者が安心して地域で生活を送るために必要な福祉サービスの利用援助や金銭管理を本人との契約により行う。	1.福祉サービス利用援助 2.財産管理サービス 3.財産保全サービス 4.弁護士、司法書士等紹介サービス 5.日常生活自立支援事業の広報啓発活動 6.その他 (ア)各機関との連絡調整会議、ケース検討の実施 (イ)生活支援員研修の実施(年2回) (ウ)各種関係機関・団体との連携づくり
5	成年後見支援センター(佐倉市) [6,647千円]	佐倉市の受託事業として、判断能力が十分でない高齢者や障がい者が、地域で安心して暮らせるように、成年後見制度を有効的に利用できる支援を行うとともに、地域福祉の視点による市民後見人の活用と活動支援を行う。	1.成年後見制度に関する相談及び利用支援 2.成年後見制度に関する広報及び啓発 3.市民後見人の養成及び活用に関すること 4.市民後見人の活動支援に関すること 5.成年後見制度に関わる関係機関との連携・意見交換 6.地域連携ネットワーク会議の開催 7.市長申立案件の受任調整会議の開催
6	生活困窮者自立支援事業(佐倉市) [31,256千円]	佐倉市生活困窮者自立支援事業共同事業体により、生活困窮者に対して家計、就労などの相談支援を包括的・継続的に行い、早期に困窮状態からの脱却と自立の促進を図る。	1.自立相談支援事業 2.就労準備支援事業 3.家計相談支援事業 4.中間的就労(就労訓練)の推進 5.学習支援活動団体との連携・協働 (ア)学習支援活動団体のボランティア保険加入・教材等の支援 (イ)学習支援活動団体との懇談会の実施(年3回) (ウ)活動場所の先行予約・減免に関する庶務 (エ)人材育成と啓発に関する部内連携体制の構築 6.支援調整会議の開催(月1回・定期開催) 7.担当者会議(ケース検討会議)の開催(月1回) 8.生活困窮者自立支援事業共同事業体運営業務 9.印旛地域生困事業ネットワーク協議会との連携 10.その他、生活困窮者の自立の促進に資する事業
7	介護人材確保対策事業(佐倉市) [2,465千円]	介護人材の確保	1.介護人材確保に向け未来協・施設協と連携した介護職員初任者研修の実施
8	高齢者見守り事業(佐倉市) [11,523千円]	高齢者が在宅生活を継続できるよう見守り体制を整備する	1.見守りサポーターの養成 2.見守り対象者の把握及び募集 3.見守り活動の啓発

9. 基金

予算【取崩額】35,442千円 内訳:原資分34,564、利息分878

【配分額】35,442千円 内訳:法人運営12,878、地域福祉ネットワーク1,575、奨学福祉事業16,479

生活困窮世帯子ども支援事業2,510、終末ケア・終活支援事業2,000

番号	事業名等	目的	具体的な実施内容
1	福祉基金の運営 [事業費 2,453千円] [人件費12,000千円]	基金の趣旨に賛同して寄せられた寄附金の基金造成及び利息の活用を行い、自主財源の増強を図るとともに、事業推進のため、原資の取り崩しを行う。	1.市民、企業へのPR活動 2.安全かつ有利な方法での運用 3.利息を社会福祉事業へ配分 4.福祉基金規程に基づく、地区社協活動等、地域福祉推進のための取り崩し
2	菊地久治勉学奨励基金の運営 [事業費11,479千円] [人件費 5,000千円]	市民の寄附金を原資として基金を設置し、奨学福祉事業に活用する。	1.安全かつ有利な方法での運用 2.菊地久治勉学奨励金設置及び運営に関する規程に基づく、奨学福祉事業のための取り崩し
3	元気に育て子ども基金の運営 [事業費1,510千円] [人件費1,000千円]	市民の寄附金を原資として基金を設置し、生活困窮世帯子ども支援事業に活用する。	1.安全かつ有利な方法での運用 2.元気に育て子ども基金運用規程に基づく、生活困窮世帯子ども支援事業のための取り崩し
4	稲垣成こ勉学奨励基金の運営 [事業費1,000千円] [人件費1,000千円]	市民の寄附金を原資として基金を設置し、終末ケア・終活支援事業に活用する。	1.安全かつ有利な方法での運用 2.稲垣成こ基金運用規程に基づく、終末ケア・終活支援事業のための取り崩し

10. 共同募金配分金

予算【赤い羽根】9,814千円

【歳末たすけあい】10,170千円

番号	事業名等	目的	具体的な実施内容
1	地域福祉ネットワーク	1-2参照	地域福祉ネットワーク 福祉活動団体支援
2	ボランティアセンター	1-3参照	ボランティア活動促進 福祉教育
3	企画広報	1-4参照	企画広報
4	在宅福祉	1-6参照	在宅福祉 おもちゃ図書館 移動サービス
5	相談事業	1-7参照	相談事業
6	歳末たすけあい運動 [支援金10,170千円]	要援護世帯に歳末期の支援を行う。また、生活に困難を抱える世帯を年間を通して支援する団体へ活動助成金の支援を図る。	1.配分内容検討委員会の開催2回(5月・12月) 2.配分対象者の把握 3.在宅配分の実施(12月) 4.活動助成金の配分(6月)
7	児童・青少年福祉事業	児童・青少年の支援を図る。	1.交通遺児激励見舞金、勉学奨励金交付(3月)

11. 共同募金事業への協力

番号	事業名等	目的	具体的な実施内容
1	共同募金事業への協力	共同募金運動の普及と推進を図る。	1.赤い羽根共同募金への協力 2.歳末たすけあい募金への協力

12. 居宅介護

予算【収入】 35,069千円 内訳:給付費34,589、利用料480

【支出】 35,069千円 内訳:人件費25,742、事業費1,920、事務費2,773、法人繰出4,634

番号	事業名等	目的	具体的な実施内容
1	障害福祉サービス事業 [収入34,589千円] [支出30,171千円] 法人繰出4,418千円	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく居宅介護サービスを提供し、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援することに寄与する。	1.居宅介護事業 障がい者の家庭における入浴、排泄、食事等の介護 2.重度訪問介護事業 重度肢体不自由者の居宅及び外出時の介護、家事、相談助言等の援助 3.同行援護事業 視覚障がい者の外出支援 4.地域生活支援事業 (ア)個別型移動支援 障がい者の外出支援 (イ)生活サポート事業 支給決定以外の障がい者への日常生活支援 5.障害児・者相談事業 (ア)障害児・者の相談・支援 (イ)アセスメントとサービス利用計画の作成 (ウ)モニタリング
2	訪問介護員派遣事業 [収入480千円] [支出264千円] 法人繰出216千円	公的制度に該当しない介護又は支援を必要とする人が自立した日常生活を営むことができるよう支援する。	1.訪問介護員の派遣 2.高齢者、障がい者、児童等への生活援助

13. 介護保険

予算【収入】 28,633千円 内訳:介護報酬28,633

【支出】 26,532千円 内訳:人件費22,937、事業費1,576、事務費1,424、法人繰出595

【差額】 2,101千円

番号	事業名等	目的	具体的な実施内容
1	訪問介護事業 [収入16,153千円] [支出13,955千円] 法人繰出72千円	介護保険制度に基づく訪問介護事業を適正に実施するとともに質の高い介護サービスを提供するため、人材の育成等を行う。	1.訪問介護事業 入浴、排泄、食事等の介護、日常生活援助 2.第1号訪問事業 自力では困難な日常行為の援助 3.訪問介護員関係業務 訪問介護員の人材育成、研修、健康管理、感染症対策等のための業務
2	居宅介護支援事業 [収入12,480千円] [支出11,982千円] 法人繰出523千円	介護保険制度に基づく居宅介護支援事業を法令及び契約に基づき適正に実施する。	1.居宅介護支援事業 (ア)居宅サービス計画の作成 (イ)サービス事業者等との連絡調整 2.介護予防支援業務 (ア)介護予防居宅サービス計画の作成 (イ)サービス事業者等との連絡調整 3.要介護・要支援認定調査業務

2 公益事業

予算【収入】 45,229千円 内訳:受託金41,759、利用料3,348、その他122

【支出】 48,301千円 内訳:人件費12,555、事業費20,452、事務費12,222、法人繰出3,072

【差額】△3,072千円

番号	事業名等	目的	具体的な実施内容
1	西部地域福祉センター 管理運営 【指定管理期間】 (5年) H31.4.1～R6.3.31	地域福祉の推進を図るため、地域住民の研修及び高齢者の教養の向上の機会と場の提供を行うとともに、地域福祉活動を行っている地区社会福祉協議会及び福祉団体等を支援するなど、地域福祉の拠点としての機能の充実強化を図る。 また、佐倉市シルバー人材センター及び近隣自治会との連携を図るとともに、各種相談業務及び主催事業の充実強化を図る。	1.研修室、会議室、娯楽室等の施設の提供 2.高齢者への浴室の適正な管理運営 3.志津4地区社協との連携及び活動支援 4.社会福祉協議会の各種窓口業務 5.ボランティアセンターの窓口機能の充実 6.高齢者交流事業 ①自力整体(年5回) ②笑いヨガ・ミュージック(年6回) ③介護予防講座(年2回) ④ものづくり体験講座(年3回) ⑤生活安全セミナー(年2回) ⑥健康セミナー(年1回) ⑦IT学習講座(年1回) 7.ボランティアセンター運営事業 夏休み手話講座(年1回) 8.各種相談事業の実施 ①心配ごと相談(月2回) ②弁護士による無料法律相談(年3回) ③成年後見制度講演会・相談会(年1回) ④知的障害児・者支援相談(月1回) 9.西部地域福祉センターだより発行(月1回) 10.定期利用団体との懇談会開催(年1回) 11.子育て支援事業・ちびさくら(年1回) 12.京成ユーカリが駅との送迎サービス(週1回) 13.佐倉市シルバー人材センターとの連携事業 生活支援案内(週1回)

3 収益事業

予算【収入】 19,208千円 内訳:売上16,200、手数料3,008

【支出】 19,208千円 内訳:人件費7,971、事業費1,875、事務費562、仕入8,800

番号	事業名等	目的	具体的な実施内容
1	福祉売店の経営 [収入18,469千円] [支出18,469千円]	社会福祉事業財源の確保と利用者の利便を図る。	1.さくら斎場での福祉売店の経営
2	手数料等の収入 [収入2,154千円] [支出2,154千円]	社会福祉活動財源の確保を図る。	1.自動販売機設置による手数料収入の確保 2.新規設置場所の開拓 3.広報紙やホームページ広告料収入の確保 4.印刷機等の入れ替えと使用料収入の確保

令和2年度

予 算 書

社会福祉法人 佐倉市社会福祉協議会

令和2年度佐倉市社会福祉協議会 資金収支当初予算書

目 次

1	法人全体 資金収支当初予算書	……………	1
2	法人全体 資金収支予算内訳書	……………	3
3	事業区分別 資金収支予算内訳書 （1）社福事業	……………	5

社会福祉法人佐倉市社会福祉協議会 令和2年度資金収支当初予算書
令和2年4月

法人：社会福祉法人 佐倉市社会福祉協議会

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
< 事業活動による収支 >				
< 収入 >				
会費収入	20,900,000	20,300,000	600,000	
寄附金収入	3,760,000	3,900,000	140,000	
経常経費補助金収入	63,952,000	63,473,000	479,000	
受託金収入	97,666,000	110,360,000	12,694,000	
貸付事業収入	4,504,000	3,900,000	604,000	
事業収入	13,734,000	12,431,000	1,303,000	
負担金収入	1,063,000	1,063,000	0	
介護保険事業収入	37,508,000	28,633,000	8,875,000	
障害福祉サービス等事業収入	39,693,000	34,589,000	5,104,000	
収益事業収入	20,623,000	19,208,000	1,415,000	
受取利息配当金収入	1,078,000	880,000	198,000	
その他の収入	1,129,000	931,000	198,000	
事業活動収入計(1)	305,610,000	299,668,000	5,942,000	
< 支出 >				
人件費支出	190,990,000	181,827,000	9,163,000	
事業費支出	71,648,000	80,566,000	8,918,000	
事務費支出	23,810,000	22,307,000	1,503,000	
収益事業支出	9,300,000	8,800,000	500,000	
貸付事業支出	4,950,000	3,900,000	1,050,000	
助成金支出	17,730,000	16,465,000	1,265,000	
負担金支出	107,000	110,000	3,000	
分担金支出	11,763,000	11,801,000	38,000	
事業活動支出計(2)	330,298,000	325,776,000	4,522,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	24,688,000	26,108,000	1,420,000	
< 施設整備等による収支 >				
< 収入 >				
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
< 支出 >				
固定資産取得支出	120,000	0	120,000	
施設整備等支出計(5)	120,000	0	120,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	120,000	0	120,000	
< その他の活動による収支 >				
< 収入 >				
投資有価証券売却収入	0	62,600,000	62,600,000	
基金積立資産取崩収入	44,121,000	34,564,000	9,557,000	
積立資産取崩収入	1,000,000	0	1,000,000	
その他の活動収入計(7)	45,121,000	97,164,000	52,043,000	
< 支出 >				
投資有価証券取得支出	0	62,600,000	62,600,000	
基金積立資産支出	10,319,000	426,000	9,893,000	
積立資産支出	1,915,000	1,898,000	17,000	
その他の活動による支出	5,202,000	5,084,000	118,000	
その他の活動支出計(8)	17,436,000	70,008,000	52,572,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	27,685,000	27,156,000	529,000	
予備費支出(10)	500,000	500,000	0	

法人全体 資金収支当初予算書

令和2年4月

法人：社会福祉法人 佐倉市社会福祉協議会

(単位：円)

勘定科目	前年度予算額	当初予算額	増減	備考
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	2,377,000	548,000	1,829,000	
前期末支払資金残高(12)	25,930,000	36,630,000	10,700,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	28,307,000	37,178,000	8,871,000	

法人全体 資金収支当初予算内訳書
令和2年度

(単位：円)

勘定科目	社福事業	公益事業	収益事業	合計	内部取引消去	法人合計
< 事業活動による収支 >						
< 収入 >						
会費収入	20,300,000	0	0	20,300,000	0	20,300,000
寄附金収入	3,900,000	0	0	3,900,000	0	3,900,000
経常経費補助金収入	63,473,000	0	0	63,473,000	0	63,473,000
受託金収入	68,601,000	41,759,000	0	110,360,000	0	110,360,000
貸付事業収入	3,900,000	0	0	3,900,000	0	3,900,000
事業収入	9,083,000	3,348,000	0	12,431,000	0	12,431,000
負担金収入	1,063,000	0	0	1,063,000	0	1,063,000
介護保険事業収入	28,633,000	0	0	28,633,000	0	28,633,000
障害福祉サービス等事業収入	34,589,000	0	0	34,589,000	0	34,589,000
収益事業収入	0	0	19,208,000	19,208,000	0	19,208,000
受取利息配当金収入	880,000	0	0	880,000	0	880,000
その他の収入	809,000	122,000	0	931,000	0	931,000
事業活動収入計(1)	235,231,000	45,229,000	19,208,000	299,668,000	0	299,668,000
< 支出 >						
人件費支出	161,301,000	12,555,000	7,971,000	181,827,000	0	181,827,000
事業費支出	58,239,000	20,452,000	1,875,000	80,566,000	0	80,566,000
事務費支出	9,523,000	12,222,000	562,000	22,307,000	0	22,307,000
収益事業支出	0	0	8,800,000	8,800,000	0	8,800,000
貸付事業支出	3,900,000	0	0	3,900,000	0	3,900,000
助成金支出	16,465,000	0	0	16,465,000	0	16,465,000
負担金支出	110,000	0	0	110,000	0	110,000
分担金支出	11,801,000	0	0	11,801,000	0	11,801,000
事業活動支出計(2)	261,339,000	45,229,000	19,208,000	325,776,000	0	325,776,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	26,108,000	0	0	26,108,000	0	26,108,000
< 施設整備等による収支 >						
< 収入 >						
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0
< 支出 >						
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0	0

法人全体 資金収支当初予算内訳書

法人名： 社会福祉法人 佐倉市社会福祉協議会

令和2年度

(単位：円)

勘定科目	社福事業	公益事業	収益事業	合計	内部取引消去	法人合計
< その他の活動による収支 >						
< 収入 >						
投資有価証券売却収入	62,600,000	0	0	62,600,000	0	62,600,000
基金積立資産取崩収入	34,564,000	0	0	34,564,000	0	34,564,000
事業区分間繰入金収入	3,072,000	0	0	3,072,000	3,072,000	0
その他の活動収入計(7)	100,236,000	0	0	100,236,000	3,072,000	97,164,000
< 支出 >						
投資有価証券取得支出	62,600,000	0	0	62,600,000	0	62,600,000
基金積立資産支出	426,000	0	0	426,000	0	426,000
積立資産支出	1,898,000	0	0	1,898,000	0	1,898,000
事業区分間繰入金支出	0	3,072,000	0	3,072,000	3,072,000	0
その他の活動による支出	5,084,000	0	0	5,084,000	0	5,084,000
その他の活動支出計(8)	70,008,000	3,072,000	0	73,080,000	3,072,000	70,008,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	30,228,000	3,072,000	0	27,156,000	0	27,156,000
予備費支出(10)	500,000	0	0	500,000	0	500,000
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	3,620,000	3,072,000	0	548,000	0	548,000
前期末支払資金残高(12)	30,330,000	5,500,000	800,000	36,630,000	0	36,630,000
当期末支払資金残高(11)+(12)	33,950,000	2,428,000	800,000	37,178,000	0	37,178,000

社福事業区分 資金収支予算内訳書

(単位:円)

法人:社会福祉法人 佐倉市社会福祉協議会
事業:社福事業

勘定科目	法人本部	受託	基金	共同募金配分金	居宅介護	介護保険	合計	内部取引消去	事業合計
< 事業活動による収支 >	0	0	0	0	0	0	0	0	0
< 収入 >	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会費収入	20,300,000	0	0	0	0	0	20,300,000	0	20,300,000
寄附金収入	3,600,000	0	300,000	0	0	0	3,900,000	0	3,900,000
経常経費補助金収入	43,489,000	0	0	19,984,000	0	0	63,473,000	0	63,473,000
受託金収入	0	68,601,000	0	0	0	0	68,601,000	0	68,601,000
貸付事業収入	3,900,000	0	0	0	0	0	3,900,000	0	3,900,000
事業収入	7,653,000	950,000	0	0	480,000	0	9,083,000	0	9,083,000
負担金収入	1,063,000	0	0	0	0	0	1,063,000	0	1,063,000
介護保険事業収入	0	0	0	0	0	28,633,000	28,633,000	0	28,633,000
障害福祉サービス等事業収入	0	0	0	0	34,589,000	0	34,589,000	0	34,589,000
受取利息配当金収入	2,000	0	878,000	0	0	0	880,000	0	880,000
その他の収入	809,000	0	0	0	0	0	809,000	0	809,000
事業活動収入計(1)	80,816,000	69,551,000	1,178,000	19,984,000	35,069,000	28,633,000	235,231,000	0	235,231,000
< 支出 >	0	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費支出	70,591,000	42,031,000	0	0	25,742,000	22,937,000	161,301,000	0	161,301,000
事業費支出	25,382,000	12,596,000	0	16,765,000	1,920,000	1,576,000	58,239,000	0	58,239,000
事務費支出	4,184,000	273,000	0	869,000	2,773,000	1,424,000	9,523,000	0	9,523,000
貸付事業支出	3,900,000	0	0	0	0	0	3,900,000	0	3,900,000
助成金支出	14,115,000	0	0	2,350,000	0	0	16,465,000	0	16,465,000
負担金支出	60,000	50,000	0	0	0	0	110,000	0	110,000
分担金支出	0	11,801,000	0	0	0	0	11,801,000	0	11,801,000
事業活動支出計(2)	118,232,000	66,751,000	0	19,984,000	30,435,000	25,937,000	261,339,000	0	261,339,000
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 37,416,000	2,800,000	1,178,000	0	4,634,000	2,696,000	△ 26,108,000	0	△ 26,108,000
< 施設整備等による収支 >	0	0	0	0	0	0	0	0	0
< 収入 >	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
< 支出 >	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
< その他の活動による収支 >	0	0	0	0	0	0	0	0	0
< 収入 >	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券売却収入	0	0	62,600,000	0	0	0	62,600,000	0	62,600,000
基金積立資産取崩収入	0	0	34,564,000	0	0	0	34,564,000	0	34,564,000
事業区分間繰入金収入	3,072,000	0	0	0	0	0	3,072,000	0	3,072,000
拠点区分間繰入金収入	43,455,000	0	110,000	0	0	0	43,565,000	△ 43,565,000	0
その他の活動収入計(7)	46,527,000	0	97,274,000	0	0	0	143,801,000	△ 43,565,000	100,236,000
< 支出 >	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券取得支出	0	0	62,600,000	0	0	0	62,600,000	0	62,600,000
基金積立資産支出	0	0	426,000	0	0	0	426,000	0	426,000
積立資産支出	1,898,000	0	0	0	0	0	1,898,000	0	1,898,000
拠点区分間繰入金支出	110,000	2,800,000	35,426,000	0	4,634,000	595,000	43,565,000	△ 43,565,000	0
その他の活動による支出	5,084,000	0	0	0	0	0	5,084,000	0	5,084,000
その他の活動支出計(8)	7,992,000	2,800,000	98,452,000	0	4,634,000	595,000	113,573,000	△ 43,565,000	70,008,000
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	39,435,000	△ 2,800,000	△ 1,178,000	0	△ 4,634,000	△ 595,000	30,228,000	0	30,228,000
予備費支出(10)	500,000	0	0	0	0	0	500,000	0	500,000
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	452,000	0	0	0	1,067,000	2,101,000	3,620,000	0	3,620,000
前期末支払資金残高(12)	13,930,000	0	0	0	9,400,000	7,000,000	30,330,000	0	30,330,000
当期末支払資金残高(11)+(12)	14,382,000	0	0	0	10,467,000	9,101,000	33,950,000	0	33,950,000